

日本水処理生物学会第 59 回大会（山形大会）プログラム

- 会 期：令和 5 年 11 月 17 日（金）～11 月 19 日（日）
- 大会会場：山形大学農学部 鶴岡キャンパス
〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23
研究集会会場：庄内産業振興センター（鶴岡駅前、マリカ 3 階）
〒997-0015 山形県鶴岡市末広町 3 番 1 号
- 大会会長：渡部 徹(山形大学農学部)
事務局長：西山正晃(山形大学農学部)
〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23
山形大学農学部 1 号館 5 階 1561(西山宛)
TEL:0235-28-2894 FAX:0235-28-2894
E-mail:jswtb59@gmail.com

<会場案内>

日 時	内 容	会 場	場 所	
1 日目 11 月 17 日 (金) 開場 15:00～	水道生物研究集会	16:00～18:00	庄内産業振興 センター (鶴岡駅前)	
	プランクトンの生活 史研究集会	16:00～18:00		
2 日目 11 月 18 日 (土) 開場 8:30～	受付	8:30～16:45	山形大学農学部 3 号館	
	開会式	9:00～ 9:10		
	一般講演 (A 会場)	9:15～15:00		
	一般講演 (B 会場)	9:15～15:00		
	一般講演 (C 会場)	9:15～15:00		
	休憩	12:15～13:30		-
	評議員会	12:15～13:30		2 0 1 講義室
	シンポジウム	15:10～16:40		3 0 1 講義室
	総会・表彰式	16:45～17:45		3 0 1 講義室
	大会本部	8:30～17:45		2 0 1 講義室
	休憩室	8:30～17:45		2 0 2 講義室
懇親会	18:30～20:30	東京第一ホテル鶴岡		
3 日目 11 月 19 日 (日) 開場 8:30～	受付	8:30～12:00	山形大学農学部 3 号館	
	一般講演 (A 会場)	9:00～11:45		
	一般講演 (B 会場)	9:00～11:30		
	一般講演 (C 会場)	9:00～10:15		
	大会本部	8:30～12:00		2 0 1 講義室
休憩室	8:30～12:00	2 0 2 講義室		

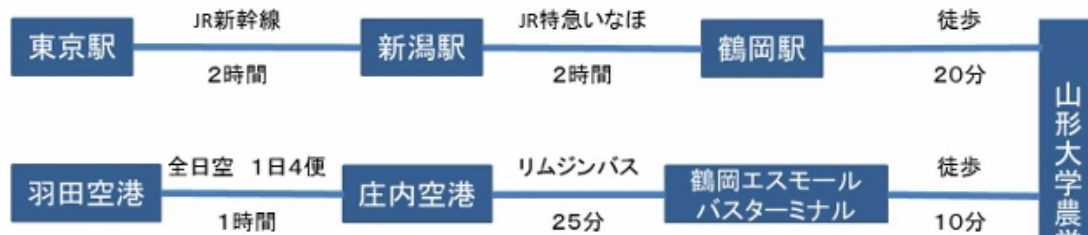
<会場・地図>

山形大学農学部 鶴岡キャンパス (〒997-8555 山形県鶴岡市若葉町 1-23)

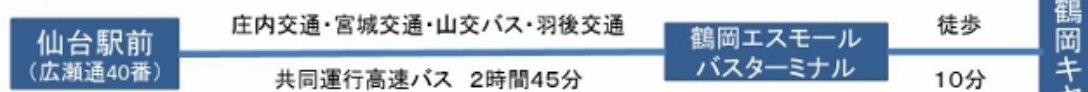


○会場へのアクセス

東京から



仙台から



山形から



各種交通機関の最終便は以下の通りです (2023年6月2日現在)。

東京まで

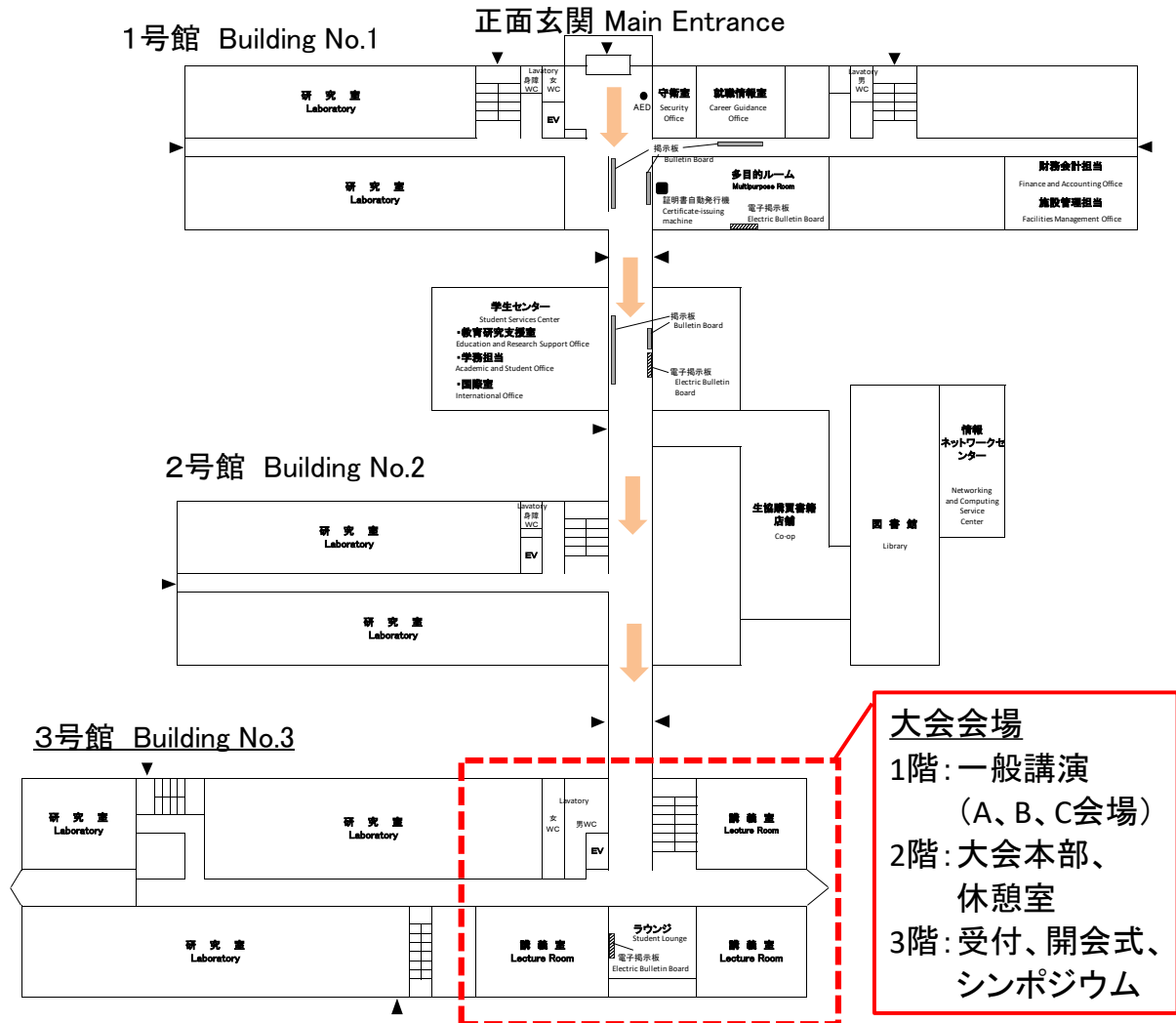
- ・ 鶴岡駅 (JR 特急いなほ, 18:36 発) → 新潟駅 (JR 新幹線, 20:30 発) → 東京駅 22:28 着
- ・ 庄内空港 (ANA400 便 17:45 発) → 羽田空港 18:50 着

仙台まで

・鶴岡エスモールバスターミナル（仙台-酒田線 18:50 発）→仙台駅前（広瀬通り 40 番降車場）
21:40 着

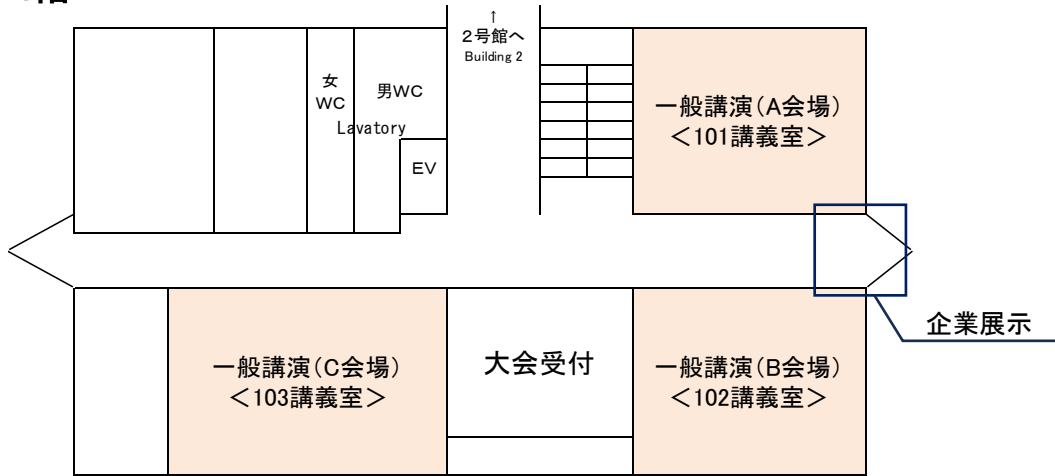
山形まで

・鶴岡エスモールバスターミナル（山形-鶴岡・酒田 18:05 発）→山形駅前 20:04 着

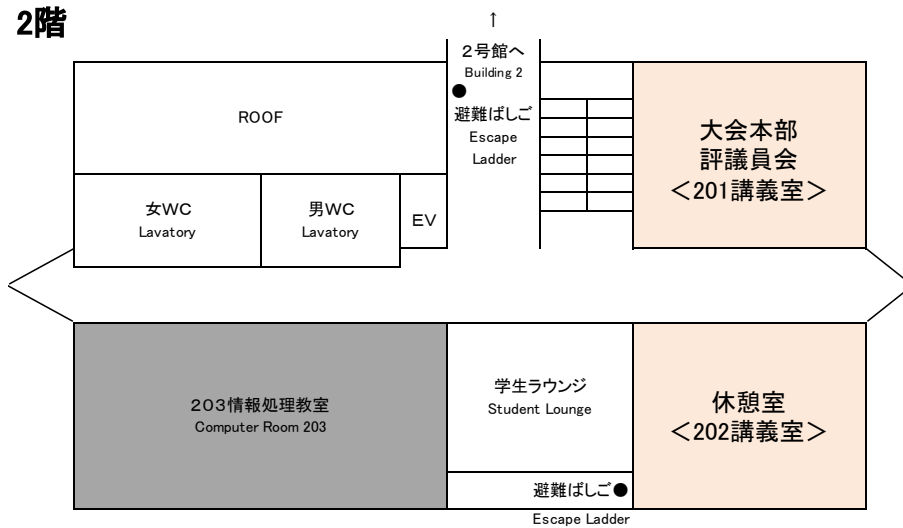


山形大学農学部 平面図

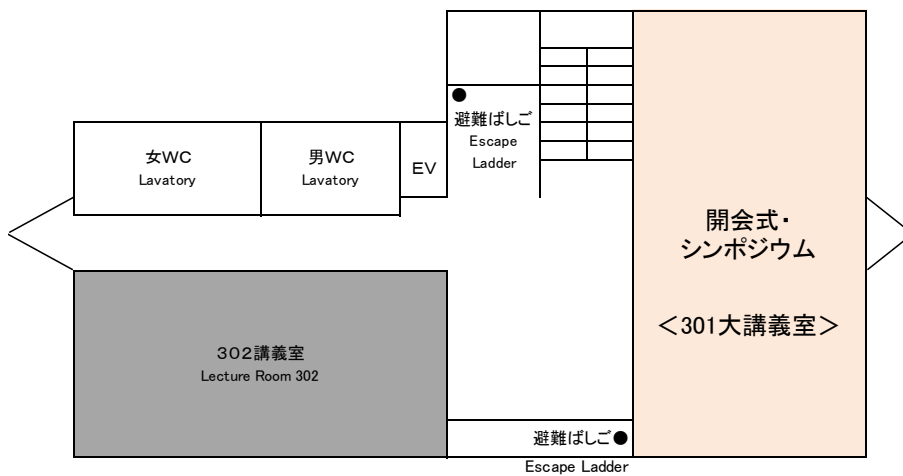
**3号館
1階**



2階



3階



1日目 11月17日(金)

16:00 ~ 18:00 研究集会

1) 水道生物研究集会

(庄内産業振興センター マリカ西館3階 大会議室)

コーディネーター 根来 健(滋賀県立琵琶湖博物館 特別研究員)

① 基調講演

シアノバクテリアのカビ臭産生種の分類学と遺伝子解析の現状
辻 彰洋、新山 優子(国立科学博物館)

② 報告

仙台市水道局の水源におけるシアノバクテリア被害
今野 祥顕(仙台市水道局)

2) プランクトンの生活史研究集会

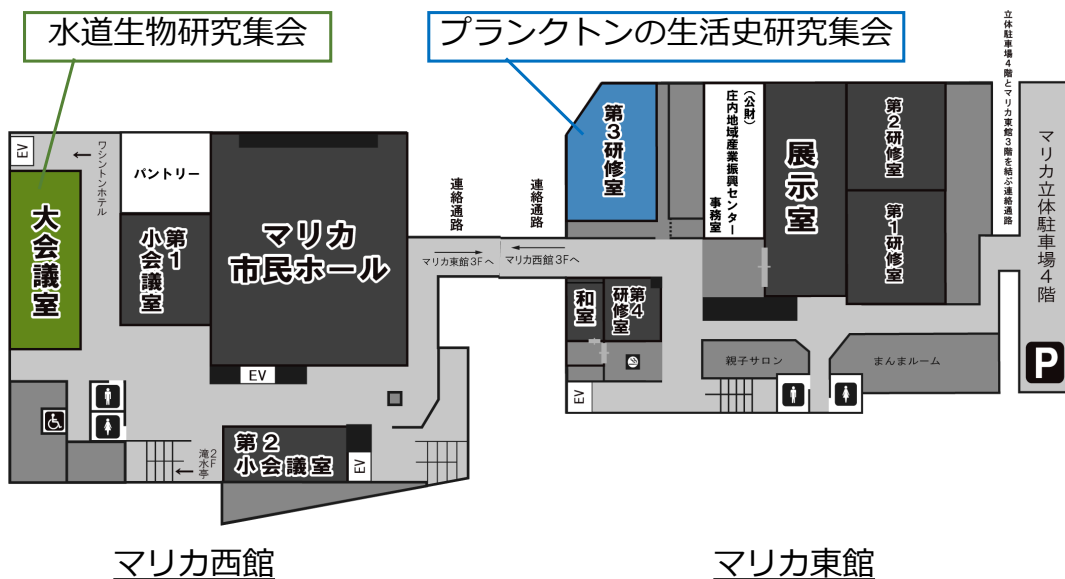
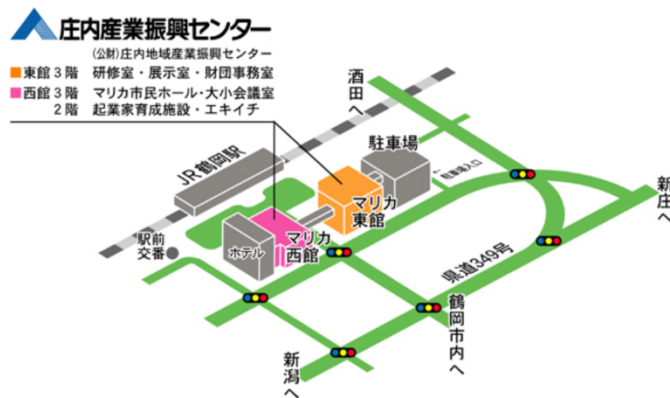
(庄内産業振興センター マリカ東館3階 第3研修室)

コーディネーター 一瀬 諭(元滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

「4K カメラ動画による不思議なプランクトンの生活史を解説」

① 植物プランクトン編

② 動物プランクトン編



研究集会会場案内図 (<https://www.shonai-sansin.or.jp/access>)

2日目 11月18日(土)

9:00 ~ 9:10 開会の辞および挨拶

9:00~9:05 開会の辞 山形大学農学部 教授 渡部 徹 (大会会長)
9:05~9:10 挨拶 東北大学 教授 西村 修 (学会会長)

9:15 ~ 12:15 一般講演 (午前の部)

<A会場>

座長：清 和成 (北里大学)

- 9:15~ 9:30 A-01 藻類-細菌系シーケンシングバッチリアクターによるメチルパラ
ベンの除去
○加藤慎之介, 岩間大輝, 中條聡人, 澤田和子, 惣田訓 (立命館
大学)
- 9:30~ 9:45 A-02 硫酸還元細菌を用いた流動床バイオリアクターによるアンチモン
除去
○青山裕紀, Pham Thi Kieu Chinh, 澤田和子, 惣田訓 (立命館大)
- 9:45~10:00 A-03 ラボスケール硝化リアクターによる好気脱窒に及ぼす溶存酸素濃
度の影響
○上田一輝, Yang Xiao, 惣田訓 (立命館大院・理工)
- 10:00~10:15 A-04 アナモックス反応を組み込んだ下水処理プロセス
○五月女瞬, 角野立夫, 清水和哉 (東洋大・生命), 茂木志生
乃, 糸川浩紀 (日本下水道事業団)
- 10:15~10:30 A-05 従属栄養硝化-好気性脱窒 (HN-AD) 細菌を利用したリアクターの
構築に向けて
○矢野未涼 (東洋大院・生), 浜野慎之介 (東洋大・応), 飯山
桃子 (東洋大院・生), 三浦健 (東洋大院・生)

休憩 15分

座長：村上 和仁 (千葉工業大学)

- 10:45~11:00 A-06 Zn(II)制限による N₂O 発生量の抑制と微生物叢への影響
○濱邊亮, 平野達也, 山崎宏史, 井坂和一 (東洋大院・理工),
見島伊織 (埼玉県・環科国セ), 斎藤弥生, 近藤貴志 (中外テク
ノス)
- 11:00~11:15 A-07 Mg(II)濃度がアナモックス活性と N₂O 発生量へ及ぼす影響
○富崎大介, 山崎宏史, 井坂和一 (東洋大院・理工), 見島伊織
(埼玉県・環科国セ)
- 11:15~11:30 A-08 PVA スポンジ担体を用いた養殖水槽の硝化処理特性
○松村洋興, 清水和哉 (東洋大生命), 桃井遼, 角野立夫, 鈴木
郁男 (岡田製作所), 金美貞, 程燕飛, 正司明夫 (オリエンタル
白石), 原田, 張振亜 (筑波大院生命環境)
- 11:30~11:45 A-09 Aerobic Dynamic Discharge 法による様々な汚泥からのポリヒド
ロキシアルカン酸蓄積微生物の迅速集積
○中保紳, 任羽, 井上大介, 池道彦 (阪大院・工)

- 11:45~12:00 A-10 捕食性細菌による余剰汚泥中に蓄積したポリヒドロキシアルカン酸の回収法の検討
○井元音美, 井上大介, 池道彦 (阪大院・工)
- 12:00~12:15 A-11 有機性化学物質吸着作用を有する細菌を活用した活性汚泥の機能改善
○中山優希, 遠山忠, 森一博 (山梨大院・工)
- <上記 11 講演:ベストプレゼンテーション賞審査対象>

<B 会場>

座長: 茂野 誠一 (公益社団法人 日本水道協会)

- 9:15~ 9:30 B-01 パルス電界応用技術による空気感染性ウイルスの不活化効果の検証
○諸石涼羽 (北里大院・医療系), 木下樺子 (北里大・医療衛生), 上野崇寿 (大分高専・電気), 古川隼士, Amarasiri Mohan, 清和成 (北里大院・医療系)
- 9:30~ 9:45 B-02 環境 DNA 解析による鼠族検出法の確立と都市の各種排水への適用
○神原菜, 古川隼士, Mohan Amarasiri, 清和成 (北里大院・医療系), 中島典之 (東京大・環境安全研究センター), 矢口昇 (池袋保健所)
- 9:45~10:00 B-03 環境 DNA および環境 RNA 定量解析によるマンスン住血吸虫中間宿主貝検出の時空間的感度評価
○竹澤 翼, Mohan Amarasiri, 古川隼士, 清和成 (北里大院・医療系)
- 10:00~10:15 B-04 湖沼における大腸菌の死滅速度の予測に最適なモデルの選定
○米田一路 (岩手大院・農), 西山正晃 (山形大・農), 渡部徹 (山形大・農)
- 10:15~10:30 B-05 アオコ発生湖沼 (印旛沼・蓮沼) からのミクロキスチン分解菌の探索と分解能の評価
○鈴木烈 (千葉工大院・先進工), 小松裕也, 村上和仁 (千葉工大・生命科学), 類家翔 ((公財) 琵琶湖・淀川水保研), 稲森隆平, 稲森悠平 (NPO バイオエコ技研)

休憩 15 分

座長: 惣田 訓 (立命館大学)

- 10:45~11:00 B-06 In vitro 実験における ESBL 産生腸内細菌科細菌の生残性と耐性遺伝子の保存性の評価
○齋藤静香 (山形大院・農), 渡部徹 (山形大学・農), 西山正晃 (山形大学・農)
- 11:00~11:15 B-07 *int11* 遺伝子を指標とした下水処理場での薬剤耐性遺伝子削減効果の評価
○三澤香穂 (北里大院・医療系), 山本智也, Mohan Amarasiri, 古川隼士, 前花祥太郎, 清和成 (北里大・医衛), 佐野大輔 (東北大院・工)
- 11:15~11:30 B-08 神奈川県下の 2ヶ所の下水処理場における流入水および放流水中の薬剤耐性菌と耐性遺伝子の特徴
○金刺未来, Mohan Amarasiri, 古川隼士, 前花祥太郎, 清和成 (北里大院・医療系)

- 11:30~11:45 B-09 Studying the temporal and spatial variations of antibiotic resistant bacteria in Sagami River
○E. A. C. Priyadarshani, Mizuki Ogino, Mohan Amarasiri, Takashi Furukawa, Kazunari Sei (Grad. Schl. of Med. Sci., Kitasato Univ.), Tatsuru Kamei (Grad. Schl. of Interdiscip. Res., Univ. of Yamanashi)
- 11:45~12:00 B-10 下水処理水栽培米の給餌によるブタの大腸菌の薬剤耐性に対する影響
○横山律 (山形大院・農), 西山正晃, 松山裕城, 渡部徹 (山形大・農)

<上記 10 講演:ベストプレゼンテーション賞審査対象>

<C 会場>

座長: 根来 健 (滋賀県立琵琶湖博物館)

- 9:15~ 9:30 C-01 有用細菌導入によるウキクサ根圏細菌群集の改変の試み
○山本悠太, 井上大介, 池道彦 (阪大院・工)
- 9:30~ 9:45 C-02 Treated Wastewater Irrigation Changes the Soil Microbial Community and Functional Genes Associated with CH₄ and N₂O Emissions from Rice Paddies
○Ulya N. ROZANAH, Putri A. P. PERTIWI (Grad. School of Agri, Yamagata Univ.), Luc D. PHUNG, Masateru NISHIYAMA, Toru WATANABE (Fac. Agri., Yamagata Univ.)
- 9:45~10:00 C-03 農業集落排水の処理水を灌漑した実水田での飼料用米栽培
○小澤諒三 (山形大院・農), L. D. Phung (山形大・農), P. A. P. Pertiwi (山形大院・農), 渡部徹 (山形大・農)
- 10:00~10:15 C-04 下水処理水を灌漑利用した酒造好適米栽培における温室効果ガス排出量の実態調査
○佐々木輪 (秋田高専・専), 高階史章 (秋田県大・生資), Phung Luc, 渡部徹 (山形大・農), 増田周平 (秋田高専・創シス)
- 10:15~10:30 C-05 下水処理水を灌漑した水田における溶存態温室効果ガスの空間分布
○工藤隼人 (秋田高専・専), 増田周平 (秋田高専・創シス), Phung Luc (山形大・農), 高階史章 (秋田県大・生資), 渡部徹 (山形大・農)

休憩 15 分

座長: 増田 周平 (秋田工業高等専門学校)

- 10:45~11:00 C-06 複合微生物系による水質浄化機構の理解に向けたサブセット培養法の開発
○木藤未来, 石澤秀紘, 武尾正弘 (兵庫県大院・工), 野村唯 (兵庫県大・工)
- 11:00~11:15 C-07 再現可能なアニリン分解微生物群集の構築と解析
○野村唯 (兵庫県大・工), 木藤未来, 石澤秀紘, 武尾正弘 (兵庫県大院・工)
- 11:15~11:30 C-08 マイクロゾム生態系の機能・構造に及ぼす腐敗アオサの季節的影響解析
○佐藤颯介 (千葉工大院・先進工), 奥遼太, 大平和成, 村上和仁 (千葉工大・先進工), 稲森隆平, 稲森悠平 (NPO バイオエコ技研)

- 11:30~11:45 C-09 Effects of flooding on soil bacterial community and its relationships with soil properties and dissolved organic matter: A post-flood investigation
○Sochan SAO (United Grad. School of Agri, Iwate Univ.), Susan PRAISE, Toru WATANABE (Fac. Agri., Yamagata Univ.)
- 11:45~12:00 C-10 Composted Sewage Sludge and Pig Manure as Alternative Eco-Friendly Fertilizers for a Productive Corn-Wheat Rotation
○Esmael Tilahun BERIHE (Grad. School of Agri., Yamagata Univ.), Luc Duc PHUNG, Ayumi NAKATSUBO, Hiroki MATSUYAMA, Shuji URAKAWA, Toru WATANABE (Fac. Agri., Yamagata Univ.)

<上記 10 講演: ベストプレゼンテーション賞審査対象>

12:15 ~ 13:30 評議員会

13:30 ~ 15:00 一般講演（午後の部）

<A会場>

座長：伊藤 紘晃（熊本大学）

- 13:30~13:45 A-12 1,4-ジオキサン分解菌の集積培養系における生物叢の解析
○島田彩未，峯岸宏明，井坂和一（東洋大院・理工），見島伊織（埼玉県・環科国セ），斎藤弥生，近藤貴志（中外テクノス）
- 13:45~14:00 A-13 異なる担体法を用いた1,4-ジオキサン処理におけるリン制限の影響
○東海林俊尋（東洋大院・理工），見島伊織（埼玉県・環科国セ），池道彦（阪大院・工），井坂和一（東洋大院・理工）
- 14:00~14:15 A-14 連続試験系におけるFe(II)，Cu(II)が1,4-ジオキサン処理性能へ及ぼす影響
○萩原大祐，井坂和一（東洋大院・理工），見島伊織（埼玉県・環科国セ），池道彦（阪大院・工）
- 14:15~14:30 A-15 担体法を用いた脱窒プロセスにおけるリン制限の影響
○早川秀人，山崎宏史，井坂和一（東洋大・理工），見島伊織（埼玉県・環科国セ）
- 14:30~14:45 A-16 高塩分添加濃度が亜硝酸型硝化活性へ及ぼす影響
○恵美須屋彩瑛，濱邊亮（東洋大院・理工），田中啓斗，金元碩，山崎宏史，井坂和一（東洋大・理工），見島伊織（埼玉県・環科国セ），斎藤弥生，近藤貴志（中外テクノス）
- 14:45~15:00 A-17 高度処理としての上向流粗ろ過と緩速ろ過の組み合わせに関する一考察
○岩瀬範泰（株NJS），木村篤・谷勇作・山田大祐・福田桂久・畠山慎太郎（株デンソー），小林高浩（株オオバ），井上祥一郎・山崎卓也（株エステム）

休憩 10分

<B会場>

座長：古川 隼士（北里大学）

- 13:30~13:45 B-11 バケツで製作した緩速ろ過小型装置による高濁度水処理時における濁度と一般細菌数の除去に関する一考察
岩瀬範泰（個人），星野儷日，○柳澤諒子，牧佑一，和田裕也（星野管工株）
- 13:45~14:00 B-12 水循環健全化のための八ヶ岳地域の生物膜・RO膜技法の処理性能の生物相から見た処理機能の診断
稲森隆平，○稲森悠平（NPO バイオエコ技研），川島壮史，池田秀紀，（U3 イノベーションズ），門屋尚紀（株ダイキ），鈴木理恵（茨城薬研）
- 14:00~14:15 B-13 ヨシ、オオカナダモ、ホテイアオイを用いた人工湿地による模擬坑廃水からのマンガン除去
○惣田訓，森俊二郎（立命館大・理工），堀内健吾（JOGMEC）
- 14:15~14:30 B-14 摂食様式の異なるベントスにおけるマイクロプラスチックの体内蓄積
○坂口遼馬，内間淑乃（千葉工大院・先進工），石塚 真，村上和仁（千葉工大・生命科学）

- 14:30~14:45 B-15 マイクロコズム WET 試験による腐敗有毒アオコの生態系影響評価
○飯田龍介, 佐藤颯介 (千葉工大院・先進工), 村上和仁 (千葉工大・生命科学), 稲森隆平, 稲森悠平 (NPO バイオエコ技研)
- 14:45~15:00 B-16 ホンビノスガイのマイクロプラスチック体内蓄積および東京湾沿岸域における検出状況
○内間淑乃, 坂口遼馬 (千葉工大院・先進工), 村上和仁 (千葉工大・生命科学)

休憩 10 分

<C 会場>

座長：鈴木 理恵 (一般財団法人茨城県薬剤師会検査センター)

- 13:30~13:45 C-11 経験的動的モデリングによるカビ臭原因藍藻に関する増殖要因の検討
○類家翔, 和田桂子, 中川一 (琵琶湖・淀川水保研)
- 13:45~14:00 C-12 琵琶湖南湖で多産する円盤型珪藻
○根来健, 大塚泰介 (琵琶湖博物館), 辻彰洋 (国立科学博物館)
- 14:00~14:15 C-13 *Phormidium tenue* の学名の正体は？
○新山優子, 辻彰洋 (国立科学博物館 植物研究部)
- 14:15~14:30 C-14 Genbank に登録されている geosmin 生成遺伝子 (*geoA*) の存在種は *Dolichospermum hangangense* の誤同定が多くを占める
○辻彰洋, 新山優子 (科博・植物)
- 14:30~14:45 C-15 JICA セルビアプロジェクトと産官学民連携による環境浄化
○中野武 (兵庫県環境研, 神戸大院海事), 柴田義博, 松村千里, 神田泰宏, 大久保信寛, (兵庫県環境研), 一瀬諭 (滋賀県琵琶湖環研), 高嶋洋 (第一工科大学), 沖宏樹 (中間貯蔵・環境安全), Vladimir Beskoski (ベオグラード大学)
- 14:45~15:00 C-16 JICA セルビアプロジェクト 産官学民連携による環境浄化(プランクトン調査)
○一瀬諭 (元琵琶湖環研センター), 中野武 (神戸大学海事), 神田泰宏 (ひょうご環境創造協会), 高嶋洋 (第一工科大学), 沖宏樹 (中間貯蔵・環境安全事業(株)), 大久保信寛, 松村千里, 柴田義博 (ひょうご環境創造協会), Vladimir Beskoski (ベオグラード大学)

休憩 10 分

15:10 ~ 16:40 シンポジウム

「東北からビストロ下水道を盛り上げよう」

司会 渡部 徹 (山形大学農学部)

○講演

「鶴岡市におけるビストロ下水道～地域環境共生圏を目指して～」

渡部 徹 (山形大学農学部)

「下水処理水を活用した酒造好適米栽培～環境配慮型清酒「酔思源」誕生!～」

増田 周平 (秋田工業高等専門学校)

「生物学的脱リン後の余剰汚泥中肥料成分の回収・濃縮に関する研究」

伊藤 歩 (岩手大学理工学部)

「水産利用を目的とした下水処理水による藻類培養」

高荒 智子(福島工業高等専門学校)

○総合討議 テーマ「ビストロ下水道に必要とされる研究とは？」

16:45 ~ 17:45 総会・表彰式

3日目 11月19日(日)

9:00 ~ 12:00 一般講演

<A会場>

座長：池 道彦 (大阪大学)

- 9:00~ 9:15 A-18 色彩計を用いたアナモックス活性と菌数の評価
○染谷果穂, 相沢宏明, 井坂和一 (東洋大院・理工), 田口侑吾, 黒岩恵, 寺田昭彦 (農工大院・工)
- 9:15~ 9:30 A-19 C/N 比が異なる養豚廃水におけるアナモックス菌の窒素除去への影響
○石本史子 (静岡県畜研中小セ), 和木美代子 (農研機構畜研)
- 9:30~ 9:45 A-20 アナモックスプロセスにおける運転操作要因が N₂O 排出へ及ぼす影響
○新田朱梨, 山崎宏史, 井坂和一 (東洋大・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ)
- 9:45~10:00 A-21 河川および干潟底質を用いた耐塩性アナモックス細菌の集積培養
○間瀬直翔, 山口碧生, 井坂和一 (東洋大・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ)
- 10:00~10:15 A-22 アナモックス担体の長期保存方法の開発
○廣瀬公哉, 井坂和一 (東洋大院・理工)

休憩 15分

座長：西村 修 (東北大学)

- 10:30~10:45 A-23 水素供与体源の変化が脱窒活性と N₂O 発生量へ及ぼす影響
○根本崇司, 山崎宏史, 井坂和一 (東洋大院・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ)
- 10:45~11:00 A-24 亜硝酸型硝化プロセスの活性化と N₂O 抑制に向けた最適 Cu(II)濃度条件の検討
○麻生侑里, 山崎宏史, 井坂和一 (東洋大・理工), 見島伊織 (埼玉県・環科国セ)
- 11:00~11:15 A-25 オキシデーションディッチ法での汚泥引抜延期によるコスト検証
○立田真文, 関藤良子 (富山県立大学, 工), 渡辺正志, 高部芳基 (株式会社ショウエイコンサル)
- 11:15~11:30 A-26 浄化槽処理水を用いた藻類生長阻害試験による毒性同定評価
○陳凱杰 (東洋大学大学院), 山崎宏史 (東洋大学)
- 11:30~11:45 A-27 無機塩混合バイオ炭のリン回収法に関する研究
○中村慎, 横山茂輝, 松澤大起, 倉澤響, 袋昭太 (㈱フジタ 技術センター)

<B会場>

座長：井上 大介 (大阪大学)

- 9:00~ 9:15 B-17 バイオ Mn 酸化物による Mn(II)酸化過程における溶存 Ni(II)の回収機構
○谷幸則, 熊谷花子, 玉利真子, 梅澤和寛 (静岡県大院・環境), 宮田直幸 (秋田県大・生資)
- 9:15~ 9:30 B-18 マンガン含有坑廃水の生物処理におけるマンガン酸化細菌の挙動
○宮田直幸, 渡邊美穂, Gotore Obey, 岡野邦宏 (秋田県大・生資), 片山泰樹, Tum Sereyroith, 保高徹生 (産総研・地質)

- 9:30~ 9:45 B-19 **グリセリン廃液を用いたバイオ凝集剤生産の試み**
○藤澤悠花 (兵庫県大・工), 栗林怜汰 (兵庫県大院・工), 依藤宝 (兵庫県大・工), 石澤秀紘, 武尾正弘 (兵庫県大院・工)
- 9:45~10:00 B-20 **ハイドロキノンスルホン酸の微生物分解機構の解明**
○岡野笑奈 (兵庫県大・工), 黒江真由, 石澤秀紘, 武尾正弘 (兵庫県大院・工)
- 10:00~10:15 B-21 **豚舎污水クリプトスポリジウム低減化対策の検討**
○宮本真理子, 栗田志広, 鎌田智子, 入倉真紀 (神奈川県内広域水道企業団)

休憩 15 分

座長：宮田 直幸 (秋田県立大学)

- 10:30~10:45 B-22 **炭水化物系固形廃棄物の簡易可溶化手法**
福永栄 (環境プロジェクト (株))
- 10:45~11:00 B-23 **家庭用コンポスターの反応状態のモニタリング**
○西村修, 野口基一, 千葉信男, 丸尾知佳子, カエイシン (東北大院・工)
- 11:00~11:15 B-24 **汚泥濃縮車導入による浄化槽汚泥処理の省エネ化の検討**
○KE RONGXIN, 李玉友, 西村修 (東北大院・工), 武田文彦, 仁木圭三濱中俊輔 (日本環境整備教育セ), 見島伊織 (埼玉環境科学国際セ)
- 11:15~11:30 B-25 **Paddy Rice Fertilization with Composted Sewage Sludge: Pros and Cons**
○Luc PHUNG, Saadatul FITRIA, Toru WATANABE (Fac. Agri., Yamagata Univ.), Kaba CONDE (Grad. School of Agri, Yamagata Univ.)

<C 会場>

座長：高荒 智子 (福島工業高等専門学校)

- 9:00~ 9:15 C-17 **植物プランクトンカウンタを用いた藻類培養における増殖監視に関する研究**
○森本万純, 長友朋子, 大橋勇貴 (リオン(株)), 一瀬諭 (元琵琶環研センター)
- 9:15~ 9:30 C-18 **いさはや新池・諫早湾由来ミクロキスチン分解菌の単一・組合せ培養による分解増殖特性の比較解析**
○村上和仁 (千葉工大・先進工), 稲森隆平, 稲森悠平 (NPO バイオエコ技研), 類家 翔 ((公財)琵琶湖・淀川水保研), 鈴木理恵 (茨城県薬剤師会検査セ)
- 9:30~ 9:45 C-19 **西の湖における藍藻の発生状況とカビ臭データの比較**
○阪井 俊夫, 築山 直弘, 中村 昌文 ((株)日吉), 一瀬 諭 (元琵琶環研セ)
- 9:45~10:00 C-20 **西の湖における植物プランクトンと栄養塩類等の関係性 (第 3 報)**
○築山 直弘, 阪井 俊夫 ((株)日吉), 一瀬 諭 (元琵琶環研セ)
- 10:00~10:15 C-21 **琵琶湖南東部におけるエリスロマイシンおよびリンコマイシンの存在濃度および耐性菌の分布の実態調査**
○澤田和子 (立命館大・総科技研), 惣田訓 (立命館大・理工)

一般講演 座長一覧

11月18日（金）9:15～15:00

<A会場>

A-01～05 清 和成 （北里大学）

A-06～11 村上 和仁 （千葉工業大学）

<A-01～11：ベストプレゼンテーション賞 審査対象講演>

A-12～17 伊藤 紘晃 （熊本大学）

<B会場>

B-01～05 茂野 誠一 （公益社団法人 日本水道協会）

B-06～10 惣田 訓 （立命館大学）

<B-01～10：ベストプレゼンテーション賞 審査対象講演>

B-11～16 古川 隼士 （北里大学）

<C会場>

C-01～05 根来 健 （滋賀県立琵琶湖博物館）

C-06～10 増田 周平 （秋田工業高等専門学校）

<C-01～10：ベストプレゼンテーション賞 審査対象講演>

C-11～16 鈴木 理恵 （一般財団法人 茨城県薬剤師会検査センター）

11月19日（日）9:00～11:45

<A会場>

A-18～22 池 道彦 （大阪大学）

A-23～27 西村 修 （東北大学）

<B会場>

B-17～21 井上 大介 （大阪大学）

B-22～25 宮田 直幸 （秋田県立大学）

<C会場>

C-17～21 高荒 智子 （福島工業高等専門学校）

日本水処理生物学会第 59 回大会（山形大会）運営委員会

大会会長

渡部 徹 (山形大学農学部)

事務局長

西山正晃 (山形大学農学部)